

科目名		救急法		授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科2年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
救急医学を理解し、患者の急変時に対応できる知識・技術を習得する。							
〔授業全体の内容の概要〕							
救急医療に必要な知識に対する講義、患者の急変時での基礎的な観察・処置を実習で実施。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕							
患者の急変時に対して、的確な観察・判断・処置ができる。							
回数	講義内容						
1	心肺蘇生法;成人/AED						
2	心肺蘇生法;成人/AED						
3	全身管理						
4	ショックの分類						
5	バイタルサインの観察/全身観察						
6	脳血管障害・糖尿病低血糖対応						
7	術後の管理						
8	術後の管理						
	定期筆記試験						

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
内科学と同じ		

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

筆記試験と実技試験で判定
--------------